

(様式第2号)

福祉サービス第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

有限会社アウルメディカルサービス

②施設・事業所情報

名称：きずな		種別：就労継続支援A型	
代表者氏名：馬場 敦子		定員（利用人数）： 20 （25） 名	
所在地：岡山県備前市西片上71			
TEL：0869-92-4433		ホームページ：https://aozorakai.org/	
【施設・事業所の概要】			
開設年月日 平成 23 年 8 月 1 日			
経営法人・設置主体（法人名等）：特定非営利活動法人 あおぞら会			
職員数	常勤職員： 4 名		非常勤職員 5 名
専門職員	管理者 1 名		（生活支援員） 1 名（常勤換算）
	サービス管理責任者 1 名		管理栄養士 0 名
	（医師：嘱託）0名、（看護師）0名		
施設・設備の概要	居室0室 （個室0室・2人部屋0室・4人部屋0室）		事務所、相談室、作業室、多目的室兼店舗（NicoNicoDo 備前店）、トイレ
	手芸班作業場		作業室、相談室、トイレ
	喫茶作業場（一休庵）		店舗、トイレ

③理念・基本方針

人が人としての尊厳を保ちながら、身近な地域で自立した生活が営めるように支援します

1. 利用者（児）が心豊かに過ごせるよう支援します
1. 地域との絆を大切に、福祉の充実に貢献していきます
1. 人材育成を図り、より質の高いサービスを提供します
1. 経営基盤の安定と、地域に貢献できる組織づくりを行います

④施設・事業所の特徴的な取組

当事業所では、毎日の生産活動など様々な面での支援をしていくことで個々の能力の向上を図っていくことを目的としています。それぞれの生産活動の中で一人ひとりの個性や特徴に合わせた声掛けや対応を行い、作業能力はもちろん、健康管理や日常生活管理、対人スキル等の職業準備性についても習得できるようにサポートします。また、一人ひとりが抱えられている問題点やニーズ、将来のビジョンについて共有していき、多くの視点から解決策を見つけていくことができるよう支援していきます。きずなでの活動を通じ、皆様が自信を持って一般就労に挑戦していただける支援ができるよう、職員一同日々努めて参ります。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 6 年 2 月 1 0 日（契約日） ～ 令和 6 年 3 月 3 1 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1 回（ 令和 年度）

⑥総評

◇特に評価が高い点

地域とのつながりが深く、市民福祉祭り、夏祭り、備前市マルシェ、ひな巡りへ積極的に利用者と共に参加しています。また、東備消防署とコラボした商品開発を行ったり、岡山県産のデニムや使い古しのリメイクに取り組むなど、SDG'sな活動にも取り組んでいます。今後も、更なる商品開発に取り組む姿勢が見られ、経営拡大に向け期待できます。利用者には、事業所が”安心できる居場所”となるように作業面だけでなく生活面においてもできる限りの寄り添った支援がみられます。利用者のより快適な生活ができるように、バスのステップ台設置の要望を市に提出したり、職業適性訓練への参加を職員が付き添ったりして支援しています。今年度より、利用者の一般就労に向け、職業準備性ピラミッドを活用した支援を行い、持続的な就労ができる指標を基に職員は利用者への働きかけを行っています。利用者自身が就労に対して準備できているかを客観的にチェックすることができ、対人技能や基本労働習慣の確立となる職場環境整備が推進される新たな取り組みがされています。

◇改善が求められる点

職員の人事管理は本部が行い、就業規則に明記はされていますが、今後、福祉人材の確保・定着の観点から事業所においても人事基準の職員への周知徹底を期待します。また、職員の就業状況把握においても、本部によるものだけでなく、事業所においても具体的な改善策に、今以上に取り組んではいかがでしょうか。職員の個人目標は、聞き取りはあるものの明確化されていなく、職員の質の向上や、やる気を起こさせる一つの方法としても体制を構築し、目標達成に向け取り組んでください。利用者の権利擁護に関しては、職員の理解を更に深めるよう文書化して、意識への浸透を図るようにして下さい。今年度より第三者評価を実施することで、更なる経営改善に取り組むことを期待します。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

この度は、評価いただきありがとうございました。
職員にとって初めての評価ではありましたが、事前に流れ等についてご説明頂いたことで、滞りなく準備することができました。
当日も、慣れないことでいろいろ戸惑うことが多かったように思いますが、強みや改善点について明確にご指摘いただき、職員の中でも再確認をすることができました。
強みの面では、地域のつながりの深いことや商品開発への姿勢、利用者さまへの支援について評価いただき、職員一人一人の励みになりました。また、職員の個人目標の設定の体制、利用者さまの権利擁護についての明文化については、管理者・サビ管を中心に取り組んで参ります。
評価いただいた内容を真摯に受け止め、より良い事業所の運営と利用者さまの立場に立ったサービスの提供・質の向上につなげていきたいと考えております。

⑧第三者評価結果（別紙）

第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	○a・b・c
<コメント> 理念は事務所に2ヶ所や手芸班の部屋に掲示している。3ヶ月に1回社内報を発行したり、ホームページを活用したりして、理念を浸透させている。新入職員研修にて、事務局長より理念と基本方針を伝えている。家族への説明が必要な場合には、理事長から直接説明を行っている。	

Ⅰ-2 経営状況の把握

	第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
Ⅰ-2-(1)-① 事業経営を取り巻く環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	○a・b・c
<コメント> 毎月の幹部会にて、経営の実績や課題について話し合っている。業種別の会議では、データをグラフにすることで見えやすいように工夫している。また、コスト分析も行っている。	
Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	○a・b・c
<コメント> SWOT分析を実施して課題を明確にしている。継続するかどうかの確認や福祉業界の分析も行っている。アゲインストの部分では、原材料費の高騰や利用者の給料について把握している。現在は、原材料費がかからない仕事への転換を図っている最中である。	

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		○a・b・c
<コメント> 3年周期で3期分の中・長期計画の策定をしている。現在は、2030年までの計画を立てており、理事長は、「今後、進化していくことが大切だ」との思いで計画を遂行している。		
I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		○a・b・c
<コメント> 上記に同じ		

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。		○a・b・c
<コメント> 法人全体の方向性は事務局より伝えて、各施設の実情に合わせて作成している。トップダウンの方式を採用していて、職員へは管理者より伝えることでより把握しやすいようにしている。		
I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。		○a・b・c
<コメント> 利用者へは、言語化しては伝えていないが、実務を通じて体感して頂いている。		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

	第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	
I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	○a・b・c
<コメント> 法人全体で人材育成を行い、各事業所で計画を立てている。毎月の幹部会では、各事業所の管理者と交えて会議を行い、人材育成や研修の確認をしている。利用者の育成に力を入れていて、一般就労ができるように工夫している。職員や利用者からの提案が挙がった際には、実践できるようにしている。	
I-4-(1)-② 評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・○b・c
<コメント> 内部では分析が実施できているが、外部までには至っていない。改善策は職員間で計画している。職業準備性ピラミッドやセルフチェックシステムを導入して、見直しができるように今後実施予定である。自己評価や職員評価を行って「見える化」している。	

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	○a・b・c
<コメント> 取り組むべき職務を把握していて、職員に対して適切に指示が出せている。役割は毎月更新される組織図に掲載されている。3事業所が円滑に運営できるように、月間予定表を作成して行動している。	
Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	○a・b・c
<コメント> 研修、勉強会へ積極的に参加して、順法精神を養っている。直近では、オンラインで虐待防止に関する研修に参加した。	

Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。		○a・b・c
<コメント> 福祉サービスに関する知識やスキルを継続的に学び、組織全体での協力やコラボレーションを促進することで、福祉サービスの質を向上をさせている。月に1回サービス管理責任者が決めたテーマに沿って、職員で学び合っている。障害者福祉、接し方、ノーマライゼーション、福祉の思想などテーマに沿っての学習もした。		
Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。		○a・b・c
<コメント> 収支の情報共有や適切な予算管理、職員の能力向上や意識改革を図るため、研修に参加している。その他は、上記に同じ		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。		a・○b・c
<コメント> 具体的な目標は定められていないが、サービス管理責任者や児童発達支援管理者へは、研修や勉強会への参加・受講を促している。人事については、法人で一括管理している。		
Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。		a・○b・c
<コメント> 職員研修にて理想の職員像を明確にしている。就業規則にも明記している。一次考課は実施しているが、総合的な人事管理は現場では実施していない。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。		○a・b・c
<コメント> 法人本部で意向調査を行っている。希望がある場合には、本部にて面談を実施している。内容については管理者は把握している。1日の作業終了時の報告のにて、意見交換をしている。2～3年前からリフレッシュ休暇の取得もできるようになり、利用者が出勤しやすいようにバスの時間にも合わせている。		

Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。		a・(b)・c
<コメント> 管理者が年1回、個人面談を実施し、個人目標を確認している。何かあれば月1回の職員会議にて、情報を共有している。目標は「毎年継続している一般就労を目指している」とサービス管理責任者は目を輝かせて答えてくれた。		
Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。		a・(b)・c
<コメント> 年間計画に基づき、法制度、SDGS、障害特性、食品衛生についての研修を行っている。		
Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。		a・(b)・c
<コメント> 該当する研修があれば勧奨している。新入職員へは管理者やサービス管理責任者が付き添って指導するようにしている。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。		a・(b)・c
<コメント> 高校生の実習は受け入れ可能で、今年度は6名の実習生の受け入れがあった。学校と連携して、カリキュラムに則した実習内容となっている。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	
Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・ (b) ・c
<コメント> ホームページやパンフレット、SNSで情報を公開している。店舗にパンフレットを置いている。約10年間、学校との連携も取れている。	
Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・ (b) ・c
<コメント> 外部監査を法人本部より外部委託を行っているので、公正な判断に繋がっている。	

Ⅱ-4 地域との交流と連携・地域貢献

	第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	(a) ・b・c
<コメント> 地域との繋がりを大切にしてい、可能な限り交流の場に参加している。雛巡り、夏祭り、市民福祉祭り、備前市のマルシェに参加できた。東備消防署とのコラボ品の作成や自立支援協議会のはたらく部会(2ヶ月に1回)での活動にも参加している。市長宛にバスのステップの要望書を提出した。職業適性訓練にも職員と一緒にいった。	
Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・ (b) ・c
<コメント> イベントがある場合には、ボランティアの方に手伝って頂くこともあり、学校との連携も図れている。随時依頼の受け付けは可能としている。	

Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
Ⅱ-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。		a・(b)・c
<コメント> 必要に応じて連携を取っている。ハローワークに足を運び、求人情報誌の紹介もしている。		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		a・(b)・c
<コメント> 東備地域自立支援協議会やはたらく部会の定例会(2ヶ月に1回)にも参加している。地域の福祉ニーズに合わせて参加するようにしている。		
Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等に基づく公益的な事業・活動が行われている。		a・(b)・c
<コメント> 岡山県生涯学習センター主催の科学キッズフェスティバルへ参加して、配布されるクッキーの製造を担った。また、必要に応じて、SNSを活用して告知するようにしている。		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。		a・(b)・c
<コメント> 職場勉強会(月1回)にて、テーマ別での勉強や意見交換を行っている。知的・発達・精神障害については、対応方法、話す時の10原則、バースティック7原則、障害のある人と働くということ、無財の七施について学びを深めた。新人職員の研修では「倫理綱領」について触れている。		
Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮した福祉サービス提供が行われている。		a・(b)・c
<コメント> プライバシー保護規定やマニュアルの整備はされていて、ホームページにも記載している。ホームページやパンフレットに顔出しする場合には、同意書にサインを頂いている。		

Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
Ⅲ-1-(2)-①	利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・ (b) ・c
<コメント> ハローワークを通じて、見学や体験を実施している。来訪時にパンフレットを提供したり、備前市役所にパンフレットを置いたりしている。昨年度は2名の方が見学に来られた。		
Ⅲ-1-(2)-②	福祉サービスの開始・変更に当たり利用者等にわかりやすく説明している。	a・ (b) ・c
<コメント> 希望に応じて、支援員や家族に同席して頂き、説明している。また、ふりがなを打ったり、視覚障害に対応しては拡大版を使用したりして、わかりやすいように工夫している。		
Ⅲ-1-(2)-③	福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等に当たり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a・ (b) ・c
<コメント> 引継ぎの際には、サービス管理責任者が窓口となり情報提供をしている。		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
Ⅲ-1-(3)-①	利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・ (b) ・c
<コメント> 日頃からのコミュニケーションを大切にして、意見を聞き取っている。事業所毎に利用者の集まりは実施されている。個別面談の実施や必要に応じて面談を行っている。また、随時話を聞く場を設けていて、利用者のフラストレーション解消に向けている。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
Ⅲ-1-(4)-①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	(a) ・b・c
<コメント> 苦情処理マニュアルに則り適切に対処し、重要事項説明書にて説明をしている。窓口は廊下に掲示していて、結果は記録して保管している。重要事項は役員会で共有している。		

	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・(b)・c
<コメント> 職員はいつでも聞く体制で臨んでいて、相談相手はどの職員でも可能としている。出た意見は職員間で情報共有をしている。		
	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・(b)・c
<コメント> 苦情処理マニュアルに則り適切に対処していて、結果は記録して保管している。重要事項は役員会で共有している。相談室を利用することも可能としている。		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・(b)・c
<コメント> BCPの策定と年2回の定期訓練を実施している。ヒヤリハットの事例を集めて報告し、今後の対策を検討している。		
	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・(b)・c
<コメント> 「感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための指針」の策定と定期的な訓練の実施を企画中である。また作業前には、手洗い、消毒、マスク、帽子の着用をしている。		
	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・(b)・c
<コメント> 年2回、避難訓練を実施している。避難計画確保や時系列がわかるようにタイムラインを策定している。水は備蓄されており、定期的に交換をしている。		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
Ⅲ-2-(1)-①	提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a・(b)・c
<コメント> 運営規定や重要事項説明書にて記載していて、随時見直しを行っている。		
Ⅲ-2-(1)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・(b)・c
<コメント> 個別支援計画は6ヶ月、モニタリングは随時必要に応じている。また、職員の意見も反映している。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
Ⅲ-2-(2)-①	アセスメントに基づく個別支援計画を適切に策定している。	a・(b)・c
<コメント> 個別支援計画策定の前段として、アセスメントを実施して情報を集めている、困難な方への対応として、市役所や社会福祉協議会と連携を図っている。		
Ⅲ-2-(2)-②	定期的に個別支援計画の評価・見直しを行っている。	a・(b)・c
<コメント> 変更や見直しは適宜行っている。利用者の意見や特性に配慮して、配置転換を行う場合もある。また、1ヶ月間様子を見ることで適正判断もできている。		
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		
Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a・(b)・c
<コメント> 個人日誌に記録していて、第三者が見てもわかりやすく書くように工夫している。また「変化なし」と書くのではなく、必ず何か記入するようにしている。		

Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a・ (b) ・c
<コメント> 個人情報ロッカーにて保管し、施錠もしている。秘密保持誓約書や個人情報同意書にてサインを頂いている。		

評価対象Ⅳ 具体的なサービス内容

Ⅳ-1 利用者の尊重と権利擁護

		第三者評価結果
Ⅳ-1-(1) 自己決定の尊重		
Ⅳ-1-(1)-①	利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a・ (b) ・c
<コメント> 自己決定を優先し、難しいうなら補助を行い、焦らずに待つようにしている。必要な情報の収集を行い、ニーズの把握も概ねできている。針の検診音が苦手な方へは、耳栓をして対応し、午前中に作業をして頂き、午後からは別の作業を提供している。		
Ⅳ-1-(2) 権利侵害の防止等		
Ⅳ-1-(2)-①	利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a・ (b) ・c
<コメント> 利用契約書にて記載している。利用者からの苦情や相談に対しては迅速に対応している。虐待防止指針もあり、やむを得ない緊急時の対応では、同意書を頂いている。虐待防止及び身体拘束適正化委員会が設置され、ルールに沿って適性に対応している。		

Ⅳ-2 生活支援

		第三者評価結果
Ⅳ-2-(1) 支援の基本		
Ⅳ-2-(1)-①	利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	(a) ・b・c
<コメント> 利用者の意思を尊重して過度な支援や接触は行わない方針。バスのステップ台を置くように市役所に要望書を出したり、管理者が予防接種の付き添ったりして、自律支援を促している。		

IV-2-(1)-②	利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	(a)・b・c
<コメント> 利用者の特性に応じて、コミュニケーションが取りやすいように環境を整えている。職業準備性ピラミッドを利用して、自己評価と職員の客観的評価で苦手部分の確認をしている。		
IV-2-(1)-③	利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	(a)・b・c
<コメント> 随時、相談する体制を整えている。その場で解決できないことは外部(相談支援員)とも情報を共有して、早い解決を目指している。内容は記録していて、必要に応じて個別支援計画にも反映している。		
IV-2-(1)-④	個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a・b・c
<コメント> 非該当		
IV-2-(1)-⑤	利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a・(b)・c
<コメント> 個々の状況に合わせている。生活支援や社会生活のサポート、職業訓練、カウンセリング、日常生活の支援は常時行っている。		
IV-2-(2) 日常的な生活支援		
IV-2-(2)-①	個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	(a)・b・c
<コメント> 一般企業を目指すための基本的な挨拶や礼儀作法といった支援は実施できている。		

IV-2-(3) 生活環境		
	IV-1-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a・b・c
<コメント> 非該当		
IV-2-(4) 機能訓練・生活訓練		
	IV-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント> 日頃の状態や朝の健康チェックを加味した上で、仕事の割り振りを行っている。		
IV-2-(5) 健康管理・医療的な支援		
	IV-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a・Ⓑ・c
<コメント> 利用者や家族からの申し出があった際には、健康状態を職員間で共有して注意深く様子を見ている。また、状況に応じて受診や早退の措置を講じている。		
	IV-1-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a・b・c
<コメント> 非該当		
IV-2-(6) 社会参加、学習支援		
	IV-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント> 職業準備性ピラミッドの活用している。希望者は岡山障害者職業センターへ職員が同行して職業適性を評価し、必要な相談や指導を受けている。防火管理者の資格取得に向けて、休みを調整した。		

IV-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援		
	IV-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	○a・b・c
<コメント> 相談支援員や社会福祉協議会と連携して支援している。引っ越しをするにあたり、住民票の異動の手続きの際にはサービス管理責任者が同行した。		
IV-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援		
	IV-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	○a・b・c
<コメント> 緊急性を要する場合には、電話にて報告を行っている。定期的には社内報の配布にて交流している。何か案内がある場合には、手紙でお知らせしている。作業工程についての問い合わせがあり、改善に至った例もある。		

IV-3 発達支援

		第三者評価結果
IV-3-(1) 発達支援		
	IV-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c
<コメント> 非該当		

IV-4 就労支援

		第三者評価結果
IV-4-(1) 就労支援		
IV-4-(1)-①	利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	○a・b・c
<コメント> 職業準備性ピラミッドを活用している。希望者は岡山障害者職業センターへ職員が同行して職業適性を評価し、必要な相談・指導を受けている。ハローワークにて障がい者枠募集情報の取得や広報を実施した。		
IV-4-(1)-②	利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	○a・b・c
<コメント> 障害特性に応じた作業内容を考えて配置している。本人の反応や感想、職員の報告を総合的に判断して対応している。すべての工程を体験して頂き、職員が総合的に判断している。変更する場合には、本人や家族と話し合っている。		
IV-4-(1)-③	職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	○a・b・c
<コメント> ハローワークにて障がい者枠募集情報の取得や広報を実施している。戻ってきた方への支援も受け入れている。はたらく部会にて、一般就労に向けてパネル化して視覚に訴えて、先輩からのメッセージを聞くことができた。		